

気になる乗用車の燃費

日本自動車工業会
2013年5月8日発行の
冊子から一部抜粋

<http://www.jama.or.jp/user/pdf/jitsunenpi.pdf>
燃費とはどのようなものか、カタログ燃費や実走行燃費等
説明や、エコドライブのすすめ等が記載されています。

カタログ燃費と実際の
燃費はどれくらい違うの？

実走行燃費（実際の燃費）は
カタログ燃費（10・15モード）より
平均で約3割低くなります。

JC08モード燃費の場合は、平均約2割低くなっています。

走る速度によって
燃費は変わるの？

はい、平均速度が60~70km/hで、
最も燃費が良くなります。

渋滞などで平均速度が低下すると、燃費が悪化します。
逆に、70km/hを超えると、燃費は徐々に悪化します。

カタログ燃費と
同じ燃費にならない
大きな理由は？

「測定方法」・「使用環境」・「電装品」・
「使い方」によって燃費は変わります。

※測定方法：実走行計測、10・15モード計測、JC08モード計測での違い
※使用環境：寒暖・日照・道路状況等
※電装品：エアコン・ナビ・オーディオ・ライト・ワイパー等
※使い方：加速減速・走行距離等

アクセルの使い方でも
燃費は変わるの？

アクセルの使い方に気をつけると
燃費が1割以上向上する事も！

急な加速は、燃費が大きく悪化します。ゆっくり余裕を持って
加速するほど燃費は良くなります。

季節によっても
燃費は変わるの？

季節によって約1割も変わります。
春秋の燃費がベスト！

夏はエアコンの使用、冬はエンジン等の暖まりも遅くなります。
1日の平均気温15~20°がベストです。

どうすれば、実走行燃費を
良くする事ができるの？

それは、エコドライブです！

エコドライブ 10のすすめ

- ①ふんわりアクセル「eスタート」
- ②車間距離にゆとりを持って、加速・減速の少ない運転
- ③減速時は早めにアクセルを離そう
- ④エアコンの使用は適切に
- ⑤ムダなアイドリングはやめよう
- ⑥渋滞を避け、余裕を持って出発しよう
- ⑦タイヤの空気圧から始める点検・整備
- ⑧不要な荷物はおろそう
- ⑨走行の妨げとなる駐車はやめよう
- ⑩自分の燃費を把握しよう

坂道や雨道や雪道でも
燃費は変わるの？

大きく変わります。

例えば、勾配4%の上り坂では、1割以上も燃費が悪化。
体感しない程度の坂道でも、燃費には影響します。

1. ガナドールでは、実走行による燃費対比テストを行っています。
2. 燃費対比テストでは最も正確と思われる「満タン法」で計測しています。
詳細は裏ページにある、車種別の燃費テスト報告書をご覧ください。
3. ノーマルマフラーで50km/hまでの加速時間が50秒の時、
ガナドールマフラーも50km/hまでの加速時間が50秒で計測しています。

- 同じ距離を、同じ加速 / 同じスピード / 同じ所要時間でテスト。
- 特に、スタートからの加速時間も、全く同じに合わせます。

＝

目的地までの所要時間が短くなった場合、アクセルを
踏み込みすぎているので比較テストにはなりません。
かかった時間が同じである事をご確認下さい。

お客様へ 保証書・取扱説明書と一緒に大切に保管して下さい。

裏面もご覧ください。

※本ページは、ダブル出しPAE-037シリーズのデータを記載しています。
4本出しの043/058シリーズは、弊社ホームページをご覧ください。



燃費テスト報告書 驚異の「馬力向上」理想の「燃費改善」

プリウスα DAA-ZVW40W/41W用
右ダブル出し PAE-037シリーズ
左右4本出し PAE-043/058シリーズ

対比の為に、交換後、再度走行

出発ポイント 到着ポイント

一般道路 高速道路 往路 一般道路 登坂道路

給油後、一般道路からスタート。 同一速度での走行厳守。 山まで、しばらく一般道路。 マフラーの威力を発揮する連続した登り坂。

中間ポイント

頂上で、一休憩。

高速道路を降りて一般道路へ。 ここでも同一速度をキープ。 山を降りて、しばらく一般道路。 下り坂も同一ペースで走行。

一般道路 高速道路 復路 一般道路 降坂道路

決められたスタンドで、同じ給油条件で燃費計測。

燃費改善率11.5%

総走行距離 151.1Km
一般道路 32.1km (21.2%)
高速道路 95.0km (62.9%)
山間道路 24.0km (15.9%)

各種測定データ (ガナドール社データ)	パワー (ps)	トルク (kgf・m)	7ドリング音量 (dB)	近接音量 (dB) 回転リミッター作動時の為 2.550rpm時の測定値	重量 (kg)
STDマフラー	140.4	26.1	62.0	74.0	5.1
GANADOR マフラー	147.8	28.3	72.0	81.0	5.9
ノーマル対比	+7.4	+2.2	+10.0	+7.0	+0.8

燃費対比テストデータ (ガナドール社データ)	テスト日	天候	走行距離 (km)	給油量 (L)	燃費改善率
STDマフラー	2011/8/25	晴れ	151.1	6.99	...
GANADOR マフラー	2011/8/29	晴れ	151.1	6.27	11.5% 改善

PAE-037シリーズ ガナドール社データ

P.B.S効果のデータです。

※P.B.S(パワーブーストシステム)の詳細は、ガナドール社ホームページをご覧ください。

開発者のコメント

- プリウスα専用のマフラー設計においては、低回転からの粘りのあるトルクと、高回転までストレスなく続くパワー感を重視しました。
- プリウスαはもとも燃費が良い車である事と40Wと41Wの共通化を考え、より良いデータを出すのに何度も仕様変更を行ないながら、繰り返しテストの末、完成させました。

※データは、ガナドール社シャーシダイナモでの計測値です。
※STDマフラーのデータ値は、車両個体差・気温・気候等の条件により、自動車メーカーのカatalog公表値とは異なる場合があります。
※比較データ値は、全て同じ条件下で計測しています。

●ガナドール社 実走行燃費比較テスト内容

お客様ご自身で検証を行う際は、下記ポイントを参考にして行って下さい。

① テスト環境 (強風・雨・渋滞では中止)

② 走行条件 (距離・速度を適正に保つ)

③ 満タン法 (同じ給油条件)

重要! ④ 運転方法 (加速度と所要時間が同じであることが最も大事な条件)

悪天候の時はダメ 同じコンディションで測定しています。

- 同じ気温・気象条件で行っています。
- 強風・雨天などの悪天候、朝夕のラッシュ時を避け、同じ条件の日に実施。
- ➔ 途中で渋滞や強風が発生したら中止し、初めからやり直します。

一般道や高速道路や山道をおりませています。

- 【走行距離】ガナドール社参考データ
一般道 32km (約21%)
高速道路 95km (約63%)
山道 (登り・下り) 24km (約16%)
※一般道だけの走行や距離が短すぎる場合、測定精度が落ちます。
- 【速度設定】ガナドール社参考データ
一般道及び山道は、交通法規に準じ、流れに合わせて。
高速道路は、法定速度にて巡航。

車両のタイヤ位置と向きを同一にし、同じ油面で給油しています。

- 燃費対比テストは最も正確と思われる「満タン法」で行っています。
- ※給油時の注意
同一のスタンドにて、同じ車両の向き、同じタイヤ位置で停車し、同じ油面で正確に給油し計測しています。
- 走行距離 (km) ÷ 給油量 (L) = 燃費 (km/L)
➔ 満タン給油時にオドメーターをリセット。

ノーマルマフラーで50km/hまでの加速時間が50秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ50秒で加速しています。

- 同じ距離を、同じ加速、同じスピード、同じ所要時間でテストしています。
- 【良い例】例えば、ノーマルマフラーで50km/hまでの加速時間が50秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ50秒かけて加速するのが比較条件。
- 【悪い例】加速が早く、所要時間が短くなった場合、アクセルを踏み込み過ぎているので比較テストになりません。
➔ 省エネ効果が得られません。

● このマフラー全ての機能・及びそのデータは、ノーマル仕様車を基準としてセッティングしてあります。

取付前のご注意 本製品の取り付けにあたり、下記事項にしましてはガナドール社では一切の責任を負いかねます。
● お客様 (第三者を含む) が本製品の誤った使用により、取り付けやその使用中 / その他不具合から生じた事故・故障・破損・お客様または第三者への損害。
● 尚、お取り付け後の製品は、返品・クレーム等の対象外となる場合がございます。

表記データは、上記コース及び条件で 2015/2改定版
実走行にて計測した結果です。 詳細はガナドール 検索